

令和8年1月6日

史跡 万富東大寺瓦窯跡における 発掘調査（令和7年度）を実施します

市では万富東大寺瓦窯跡の恒久的な保存と、将来的な史跡の整備を見据え、毎年、発掘調査を実施しています。今年度も1月から史跡内の調査を開始します。昨年度の調査では礎石建物の礎石や瓦を使った遺構、土器窯などの遺構が見つかりました。

1 日 時

令和8年1月13日(火)～令和8年3月中旬

2 場 所

万富東大寺瓦窯跡 大寺山地区(東区瀬戸町万富)

3 内 容

将来的な史跡の整備をふまえ、窯跡に関連する遺構の正確な位置や残り具合、時期を確認することを目的とした発掘調査です。期間内で平日の日中、調査を行っている際は安全に配慮し、少し離れた位置からご覧いただけます。また、調査がある程度進行しましたら、現地の一般公開を行う計画です。公開日程等の詳細は後日、お伝えします。

4 その他

- ・雨天の場合、作業は中止となります。また、平日でも調査を行っていない日もあります。初日の作業は午前9時頃からの予定です。
- ・万富東大寺瓦窯跡は、鎌倉時代初頭(今から800年以上前)に源平合戦で焼失した東大寺再建の際、大仏殿や南大門に葺かれた瓦を焼成した窯跡です。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 原田 直通086-803-1611 内線3877



万富東大寺瓦窯跡発掘調査現場位置図